

様式第1-1号

記載例：交流事業ア（団体交流型）／公共交通型

令和5年11月1日

広島広域都市圏協議会会長

(団体又は代表者の住所) 〒697-0024

島根県浜田市黒川町〇〇番△△号

(団体名) ●●町内会

(代表者職名・氏名) 会長 □□ □□

(担当者氏名) △△ △△

(連絡先) 電話：0855-▲▲-1234

FAX：0855-▲▲-1235

メール：●●@ymail.ne.jp

広島広域都市圏交流活動促進事業 申請書 (交流事業用)

広島広域都市圏交流活動促進事業補助金の交付を

活動参加者全員が、公共交通機関を利用しなければいけないわけではありません。

のとおり事前協議します。

活動日	令和5年11月22日					申請予定の 又は貸切バス	別紙のとおり。
活動参加者数	5名	公共交通又は貸切バス利用者数	往路 4名	復路 3名	補助金交付申請予定額	12,960円	
申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 交流事業ア (団体交流型)				団体要件 (該当するものチェック)	申請団体	交流団体 <small>交流事業アの場合のみ</small>
	<input type="checkbox"/> 交流する団体の名称 (所在する市町名) ▲▲自治会 (広島市安佐南区)				(1)団体の構成員の過半数は地域の住民や事業者が占めている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 交流する場所 (所在する市町名) ▲▲集会所 (広島市安佐南区)				(2)団体の運営に関する規程(規約、会則、定款等)を設けている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 交流内容 活動内容や課題等に係る意見交換、日常困りごと支援事業の活動見学				(3)団体の運営に関する規程で、地域の維持や課題解決、活性化等につながる地域活動を行っていることが確認できる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 交流事業イ (イベント出展型)					<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> イベントの名称 (開催される市町名)							

※ 上記申請予定額を上回る額で申請を受け付けることはできませんので御注意ください。

※ 申請団体の運営に関する規程(規約、会則、定款等)を御提出ください。

※ 交流事業ア(団体交流型)の場合は、交流する団体の運営に関する規程も御提出ください。

< 市町記入欄 >

受付日： 月 日 事務局確認日： 月 日 回答日： 月 日 回答市町：

市町が事前協議の結果を記入する箇所ですので、申請団体は記入不要です。

までに申請をお

申請予定額を下回

る額で交付決定となる場合があります。

- 申請予定額が本事業の予算残額を超過するため、補助金の交付を受けられません。
- 活動内容が補助対象と認められないため、補助金の交付を受けられません。
- 貴団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。
- 交流する団体が対象団体と認められないため、補助金の交付を受けられません。
- () ため、補助金の交付を受けられません。

様式第1-1号 別紙

小児運賃、障害者割など
 ※事前協議の申請予定額を超えて補助金を交付する事はできないため、
 往復割や団体割など、割引後の利用額が不明確な場合は通常料金を記載してください。

【公共交通等利用予定】

「公共交通型」の場合は、集合地点と目的地の区間のうち、3名以上で公共交通を利用予定の区間を記入してください。
 「貸切バス型」の場合は、10名以上で貸切バスを利用予定の区間を記入してください。

公共交通等の種類※	利用区間	①単価 (貸切バスは借上料)	②利用者数	利用額①×② (貸切バスは①を記入)	割引の種類 該当の場合のみ記入
高速バス	黒川町 ⇒ 大塚駅	2,790円	4名	11,160円	
アストラムライン	大塚駅 ⇒ 毘沙門台	320円	4名	1,280円	
路線バス	毘沙門台 ⇒ 安古市高校前	170円	4名	680円	
路線バス	安古市高校前 ⇒ 毘沙門台	170円	3名	510円	
アストラムライン	毘沙門台 ⇒ 大塚駅	320円	3名	960円	
高速バス	大塚駅 ⇒ 黒川町	2,790円	3名	8,370円	
		円	名	円	
		円	名	円	
③合計額				22,960円	
補助交付申請予定額				12,960円	

集合地点と目的地の区間のうち、3名以上が利用している区間が補助の対象となります。

※公共交通等の種類
 JR、路線バス、高速バス、デマンドバス、乗合タクシー、フェリー、高速船、アストラムライン、路面電車、貸切バスなど（乗用タクシー、新幹線は除く）

③合計額または補助上限額のいずれか低い方を記入してください。
 (別の補助金等を受給した(する予定)の場合は差し引いた額を記入)

【貸切バスを利用する場合】※貸切バスの借上げに係る見積書を提出してください。

バス運行会社名	一般型 自動
貸切バスを利用する理由を記入してください。	

上表の公共交通等の利用に係る経費について、別の補助金等を受給している場合（この記載例では〇〇活動助成金：10,000円）、③合計額から当該補助金等を差し引いた金額を記入してください。
 (22,960円 - 10,000円 = 12,960円)
 ※別の補助金等が、他の補助金等との重複申請を認めていない場合、本事業の補助金は交付できません（併給不可）。

【補助金等の受給確認】

本補助金以外で、他の団体（国や県、広島広域都市圏内の等）を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等を受給している場合は、以下の当てはまる方に○をしてください。

上記、公共交通等の利用に係る経費について、以下の(1)または(2)から補助金等を受給した(する予定である)。 (1) 国・県・広島広域都市圏内の市町 (2) 国・県・広島広域都市圏内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等	<input checked="" type="checkbox"/> はい (カッコ内に補助金等の名称等を記入してください) 補助金等の名称：〇〇活動助成金 受給額(受給予定額)：10,000円 <input type="checkbox"/> いいえ
--	--

【団体の概要】

団体概要を確認するため、以下を記入してください。町内会や地区社協、子ども会等のように地縁に基づいて設立され、活動範囲が明確な団体(別紙「Q&A」のP.2の対象団体一覧表で「O」となっている団体等)は記入不要です。

団体名					
設立時期	(昭和 ・ 平成 ・ 令和)	年	月		
活動状況	活動範囲 (例. 広島市、広島市中区、広島市中区国泰寺町、広島市中区国泰寺町1丁目など)				
	団体の構成員数	人	うち、活動範囲に居住する構成員数	人	
活動目的					

様式第3-1号 (本人払用)

令和 5年12月15日

広島広域都市圏協議会会長

(団体の所在地又は代表者の住所)

〒697-0024

島根県浜田市黒川町〇〇番△△号

(団体名) ●●町内会

(代表者職名・氏名) 会長 □□ □□

(担当者) △△ △△

(連絡先) 電話: 0855-▲▲-1234

FAX: 0855-▲▲-1235

メール: ●●@ymail.ne.jp

広島広域都市圏交流活動促進事業補助金交付申請書兼請求書

別紙のとおり、活動を実施しました。については広島広域都市圏交流活動促進事業補助金の交付を受けたいので、以下のとおり申請(請求)します。なお、確認事項に記載の内容について同意します。

交付申請額: **9,680** 円

以下の口座に振り込んでください。

振 込 先	金融機関 コード				店舗 コード			記号 (ゆうちょの場合)			金融機関名			店舗名		
	1	2	3	4	5	6	7				□□□	銀行 組合	金庫 農協	□□支	店 所	
	預貯金口座の種別							口座番号								
	普通・当座							8910111								
	口座名義人 (か)		マルマルチヨウナイカイ カイチヨウ ヒロシマ													

※ 「①団体の代表者名義」または「②団体名が確認できるその他の名義」の口座に振込を行います
(②の口座に振込を希望の場合は、委任払用の様式(様式第3-2号)を使用してください)。

【確認事項】

- 補助金交付の審査のため、広島広域都市圏協議会の担当職員が交流した団体等に、申請内容等について照会することに同意します。
- 申請内容に影響のない軽微な修正や明らかな誤字脱字の訂正を広島広域都市圏協議会の担当職員が行うことを承諾します。
- 広島広域都市圏交流活動促進事業費補助金交付要綱の規程による会長の決定又は指示に従わなかったためにその交付を受けられなかった場合は、そのことについて争いません。
- 表面に記載された受取口座への振込手続後、記載間違い等の事由によりその振込みが完了せず、かつ、申請後30日以内に、連絡・確認ができない場合には、当該申請が取り下げられたものとみなします。
- 偽りその他不正の手段により、及び交付条件に違反して補助金を受給していることが判明した場合には、補助金を返還することを誓約します。

様式第4-1号

広島広域都市圏交流活動促進事業 活動実施報告書（交流事業用）

団体名	●●町内会			
活動日	令和5年11月22日			
活動参加者数	4名			
公共交通又は貸切バス利用者数	往路	3名	復路	3名
利用した公共交通又は貸切バス	別紙のとおり。			
交流した団体の名称 又は 出展したイベントの名称	▲▲自治会			
目的地の名称（市町名）	▲▲集会所（広島市安佐南区）			
活動内容 <small>（どのような活動をしたかなるべく具体的に記入してください。）</small>	事務所内での沿革、活動内容や今後の課題等について話を聞かせていただき、その後、日常困りごと支援事業の活動見学として、高齢者の買い物代行や家庭用大型ゴミの廃棄代行の現場に立ち会った。			
活動効果 <small>（上記活動を行い、団体にどのような効果があったかなるべく具体的に記入してください。）</small>	活動参加者や利用者の声を両方聞かせていただき、また、実際の活動の場を見学させていただいたことで、協同労働の取組を体感することができた。			
本補助事業に関する御意見 <small>（本補助事業について、良かった点や改善すべき点がありましたら記入をお願いします。）</small>	(自由記入)			

補助金交付申請予定額の範囲内で収まる場合は、事前協議から人数が変更となっても構いません。

活動効果は、当該活動を行ったことで、（参加者個人ではなく）団体にどのような効果があったかを記入してください。

※ 以下の書類を併せて御提出ください。

- (1) 事業実施が確認できる写真
- (2) 活動参加者の名簿
- (3) 「交通費の支払を証明する資料」または「利用区間の運賃が確認できる資料及び公共交通の利用が確認できる写真」

< 交流事業ア（団体交流型）の場合のみ >

- (4) 交流活動実施証明書（様式第5号）

< 交流事業イ（イベント出展型）の場合のみ >

- (5) 事業実施が確認できる書類（イベントのチラシ、出展者決定通知書、会場レイアウト図等）

様式第4-1号 別紙

小児運賃、障害者割、往復割、団体割など

【公共交通等利用報告】

「公共交通型」の場合は、集合地点と目的地の区間のうち、3名以上で公共交通を利用した区間を記入してください。
 「貸切バス型」の場合は、10名以上で貸切バスを利用した区間を記入してください。

公共交通等の種類※	利用区間	①単価 (貸切バスは借上料)	②利用 者数	利用額①×② (貸切バスは①を記入)	割引の種類 該当の場合のみ記入
高速バス	黒川町 ⇒ 大塚駅	2,790円	3名	8,370円	
アストラム ライン	大塚駅 ⇒ 毘沙門台	320円	3名	960円	
路線バス	毘沙門台 ⇒ 安古市高校前	170円	3名	510円	
路線バス	安古市高校前 ⇒ 毘沙門台	170円	3名	510円	
アストラム ライン	毘沙門台 ⇒ 大塚駅	320円	3名	960円	
高速バス	大塚駅 ⇒ 黒川町	2,790円	3名	8,370円	
	⇒	円	名	円	
	⇒	円	名	円	

※公共交通等の種類

JR、路線バス、高速バス、デマンドバス、乗合タクシー、フェリー、高速船、アストラムライン、路面電車、貸切バスなど(乗用タクシー、新幹線は除く)

③合計額または事前協議の補助金交付予定額のいずれか低い方を記入してください。
 (別の補助金等を受給した(する予定)場合は差し引いた額を記入)

③合計額	19,680円
補助金交付申請額	9,680円

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和5年12月15日

申請団体名 ●●町内会

代表者 職・氏名 会長 □□ □□

(写真など)が提出できる場合は、署名不要です。

※貸切バス等の場合は、貸切バスの借上料に係る領収書(写しでも可)を必ず提出してください。

【補助金等の受給確認】

本補助金以外で、他の団体(国や県、広島広域都市圏内の市町など)から公共交通の利用に要する経費の補助等を受けた又は受ける予定であり、当該補助等が他の補助等との重複申請を認めていない場合は併給不可とします。ついては、その他の補助金等の受給状況を確認するため、以下の当てはまる方に○をしてください。

上記、公共交通等の利用に係る経費について、以下の(1)または(2)から補助金等を受給した(する予定である)。 (1) 国・県・広島広域都市圏内の市町 (2) 国・県・広島広域都市圏内の市町が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等	<input checked="" type="checkbox"/> はい(カッコ内に補助金等の名称等を記入してください) 補助金等の名称：○○活動助成金 受給額(受給予定額)：10,000円 <input type="checkbox"/> いいえ
--	---

様式第5号

広島広域都市圏交流活動促進事業 交流活動実施証明書

・当日この確認票を訪問先に持参してください。
 ・《訪問先記入欄》は申請団体が訪問して交流した団体が御記入ください。

《申請者記入欄》

申請者 (団体名)	●●町内会
活動年月日	令和 5 年 11 月 22 日
交流する団体の名称	▲▲自治会
交流内容	活動内容や課題等に係るヒアリング、日常困りごと支援事業の活動見学

《訪問先記入欄》

訪問 証明 欄 ※	<p>申請者が当団体を訪問し、上記交流をしたことを証明します。</p> <p>【証明者】訪問先団体名称：▲▲自治会</p> <p>訪問先団体住所：広島市安佐南区毘沙門台一丁目1-1 (▲▲集会所内)</p> <p>代表者職・氏名： 会長 □□ □□</p> <p>担当者氏名： 事務局 △△ △△</p> <p>電話番号： 082-123-45</p>
--------------------	--

《広島広域都市圏協議会から訪問先担当者へのお願い》

- ・申請者が本書を持参した場合は、※欄の記載に御協力ください。
- ・事実確認のため、広島広域都市圏協議会の担当者から連絡させていただく場合があります。

様式第6号

活動参加者名簿（実績報告）

参加者氏名		公共交通又は貸切バスの利用 (利用：○ 利用なし：×)	
		往路	復路
1	呉 花子	○	×
2	竹原 一郎	×	○
3	三原 次郎	○	○
4	大竹 三郎	○	○
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			